

令和6年度 城東区運営方針 主な具体的取組み



城東区マスコットキャラクター
「コスモちゃん」

令和6年度城東区運営方針に掲げております「重点的に取り組む経営課題」それぞれの課題解決に向けた主な具体的取組み(事務事業レベル)です。

経営課題3 安心して子育てができ、心豊かに力強く未来を切り拓く子どもを育むまちへ

【子どもたちの可能性を育むまちづくり】

- ①学校内における不登校児童生徒の居場所「スクールサポートルーム」(SSR)の整備
- ②「教職員等人材バンク」の運用による人材活用の活性化
- ③「中学生サミット」の開催
- ④学校での問題解決にかかる弁護士相談システム「城東区スクールロイヤー事業」の実施

業績 目標	「スクールサポートルーム」(SSR)や「JOTOふらっと教室」等の活用が、不登校や問題行動の改善に繋がると回答する学校の割合(学校アンケート)	100% 【令和6年度実績 100%】 (令和5年度実績 90.9%)
	「中学生サミット」参加者アンケートにおける「サミットの開催がいじめの撲滅に繋がると思いますか」に対し、最も肯定的な回答をした方の割合	60% 【令和6年度実績 56.5%】 (令和5年度実績 47.4%)
	「教職員人材バンク」、「城東区スクールロイヤー事業」等の活用が教員の働き方改革に繋がると回答する学校の割合(学校アンケート)	100% 【令和6年度実績 95.5%】 (令和5年度実績 90.9%)
達成 状況	☐ 目標達成 ☒ " 未達成 ☐ その他(未測定など) 【目標未達成・その他の場合】課題・改善策など ・中学生サミットに参加する生徒が、いじめについてより主体的に考え取り組めるよう、サミットの実施内容や運営方法の見直しを図る ・教職員人材バンクにおいて、職員の募集だけでなく、ボランティアの募集も併せて行うことで、各学校への周知や活用を高める	



城東区「いじめ撲滅宣言」の取組みについて

いじめは、いじめを受ける子どもの人権が侵害され、尊厳が損なわれる重大な問題であり、いじめる側や観衆・傍観者を含め、子どもの健全な成長にとって看過できない悪影響を及ぼす深刻な問題です。

城東区役所では、令和2年8月、いじめ撲滅を宣言し、学校における校長マネジメントを発揮していくことで、保護者、地域の皆さまと連携しながら、いじめ撲滅を目指します。